



Yama・P設立記念フォーラム2018.7.16

海ゴミ、特にマイクロプラスチック削減プロジェクトとそれが及ぼす環境への影響が地球規模で深刻な問題となりつつあり、その海ゴミの約8割が山や川から流れる街ゴミと言われています。約二千人の組合員がいる北都留森林組合が地球環境を守るために普及啓発活動と環境教育に取り組み、プラスチックごみを可能な限り減らす生活”を働き掛けしていくことで下流の大都市、東京都と神奈川県へこの運動を繋げ広げていき当組合の応援団を増やしていきたいと思っております。平成30年7月16日海の日には記念イベントが山梨県庁防災新館オープンスクエアで開催されました。

山梨マイクロプラスチック削減プロジェクト Yama・P(ヤマピー)設立

北都留森林組合では、地元のスギ・ヒノキを原料とした手づくり積木セットを販売中です。小さなお子様の誤飲を防ぐために最も小さい積木でも5cm以上の大きさとし、無垢の木を使い無塗装で角を一つ一つ丁寧にヤスリ掛けし丸めた温かみのある軽く安全な積木です。お孫様へのおもちゃに安心してご使用頂けます。ぜひ、組合員の皆様からのご注文をお待ちしております。積木セット大 150個入 一六二〇〇円(税込) 積木セット小 50個入 五四〇〇円(税込) ※表紙の積木写真をご覧ください。ご注文は本所まで 電話05546273330

積木セット販売中

平成29年度森林・林業白書の紹介

平成30年6月に公表された平成29年度森林・林業白書の内容についてご紹介させていただきます。白書では、戦後に植林された人工林のうち半数以上が林齢50年生以上の主伐期を迎え本格的な利用期を迎えている一方、森林所有者の多くは小規模零細で経営規模拡大が難しい中、林業の成長産業化の実現と森林資源の適切な管理のため森林の経営管理を意欲と能力のある林業経営者に集積・集約化する」とあります。また、平成31年度の税制改正において森林環境税及び森林環境贈与税を創設することが決定しました。今まさに木材需要に応じた主伐と再造林による循環を確立することで、次世代にも充実した森林資源を継承し、林業の成長産業化を実現するとともに森林の公益的機能を持続的に発揮させていくためのターニングポイントにきている」としています。施業の集約化を進めることが効率的な林業を進めるためには重要です。また、森林所有者が自ら経営管理できない場合には、所有している森林の経営管理に必要な権利を森林所有者から市町村に委ねることができる」とあり、**林業経営が成り立たない森林は、市町村による公的管理により適切な施業を実施していく必要があり、その場合、育成単層林として維持していくのではなく、育成複層林等へ転換を進めることが望ましい」と書かれています。いずれにしても林政は大変大きな転換期を迎えており、当組合も時中につきかりと対応し組合員の山林整備をより良い形で管理していきたいと思っております。**

平成29年度森林・林業白書HP

<http://www.rinya.naff.go.jp/j/kikaku/hakusyo/29hakusyo/zenbun.html>

上野原駅前整備に木材活用



JR上野原駅前周辺の木材活用

JR上野原駅前周辺整備でたくさん木材を活用頂きました。エレベーター棟の横にできた観光案内所では木の壁や棚、テーブルなどたくさん木の木に囲まれた素敵な空間となっております。お近くにお越しの際にはぜひお立ち寄り下さい。

JOLA2018 優秀賞受賞

平成30年4月12日に東京国立オリンピック記念青少年センターにて開催されたJOLA2018 (JAPAN OUTDOOR LEADERS AWARD)にて中田無双参事が全国ファイナリスト8名に選ばれ優秀賞を受賞しました。このアワードは、山や川や海や田畑や森林など多様なアウトドアのフィールドで、より良い未来を支える子供達を育むリーダーの功績をたたえ表彰するアワードです。これまで当組合で取り組んできた青少年の林業体験、学校林活動、企業の森等々が高い評価を得た結果です。これからも「森と共に生きる」という素晴らしい魅力ある林業という仕事を子供達の憧れの職業のひとつになれるよう、日本の森の豊かさや大切さ、林業という仕事の素晴らしさや面白さを多くの子供達へ楽しく面白く素敵に伝えていきたいと思っております。

JOLA2018 HP

<http://jola-award.jp/winner/1160/>

北都留森林組合ハンドメイド積木 絶賛販売中 小セット5,400円(税込) 大セット16,200円(税込)

目次 第64号

第35回北都留森林組合通常総代会開催

北都留森林組合理事定数削減承認 20名から12名へ

平成31年4月採用予定の月給制新卒若者正職員募集

新人職員紹介 剣持陽之介

甲斐東部材原木市場の紹介

北都留森林組合総代選挙結果報告

企業の森活動の紹介 ホンダの森小菅 JTの森小菅

森林整備交付金森林調査開始

積木セット販売中

山梨マイクロプラスチック削減プロジェクトYama・P設立

平成29年度森林・林業白書の紹介

上野原駅前整備に木材活用

JOLA(Japan Outdoor Leaders Award)2018で優秀賞受賞

第35回通常総代会開催

平成30年5月30日上野原市文化ホールにおいて、大勢の総代の皆様、並びに渡邊雄司山梨県森林組合連合会長をはじめ県市村行政関係機関のご来賓方々のご出席のもと第35回通常総代会が盛大に開催されました。議長は、西原地区総代の山本八郎さんが務められ、総代会における全ての議案は可決承認されました。

平成30年度は、「挑戦」を合言葉に役員員一同新しい事業へ果敢に挑戦し、前へ前へ進んでいきたいと思っておりますので、組合員の皆様どうぞよろしくお願ひ申し上げます。

平成29年度事業報告）抜粋
平成29年12月に発生した上野原市桐原地区山林火災等の消火活動や雨・雪等による悪天候の影響により事業が大幅に遅れた結果、当期損失資金▲八、〇九三千円の赤字となった。

平成30年度事業計画）抜粋
今年度は、新たに「森林整備交付金森林調査」に取り組み、境界明確化作業に力を入れ、次年度の施業集約化、森林経営計画策定に結び付け確実な事業量確保を目指していく。事業の無理・無駄・ムラを無くすことを心掛け、決して事業を繰越すことなく期末までに計画した全ての仕事を確実に完了できるように事業進捗管理を徹底していく。

引き続き当組合の将来を担う若手職員確保とその若者達が森林組合の仕事と林業に夢と希望と誇りを持って働ける魅力的な職場づくりを目指し、役員一同、常に改良改善を絶え間なく続け、創造的な仕事を継続し、行政と共に力を合わせて組合員と地域社会の進歩発展に貢献していく。

甲斐東部材原木市場の紹介

甲斐東部材原木市場 甲斐東部産地形成事業協同組合）は山梨県東部の木材拠点施設として大月市初狩町に平成5年に設立され、北都留森林組合、南都留森林組合、大月市森林組合の3森林組合が中心となり経営している郡内唯一の原木市場です。

原木市場は、森と街を繋ぐ「森の港」のような中継基地としての役割を持っており、様々な丸太と情報が集まる大切な施設です。このたび、新しい職員2名を迎え、新たな一歩を踏み出しました。

山梨県内にある他の2拠点、由梨県森林組合連合会原木市場、南部町森林組合原木市場と更なる連携強化を進め、大都市の東京都と神奈川県と隣接する原木市場として丸太販売を積極的に展開し、三方よし（由主・顧客・地域）の経営を目指します。

相模川と多摩川という二つの流域を繋ぐことで東京都と神奈川県と繋がる新たな木材ビジネスを展開していきます、流域林業活性化センター、森の総合商社の役割を使命と考え、原木市場経営を継続していきます。



甲斐東部材原木市場職員集合写真

理事定数削減承認

平成31年4月選挙定数12名へ

平成29年度開催された各地区総代による地区運営協議会の承認、平成29年度第2回理事山梨県知事承認を得て、北都留森林組合の承認第32条（役員の数）の理事定数が現行の20名から12名へと削減され、平成31年4月に開催予定の理事選挙定数が12名となりました。

これは、日々激動する林業界において、理事定数削減により集まりやすく機動力のある意思決定による迅速な理事会運営を実現するために実施しました。

更なる北都留森林組合発展と組合員の皆様へ喜ばれるより良い組合運営を目指していきたいと思っておりますのでご理解の程、何卒よろしくお願ひ申し上げます。



第35回総代会 波多野晃 代表理事組合長挨拶
(2018年5月30日 上野原市モミジホール)

北都留森林組合総代選挙結果報告

平成30年4月に北都留森林組合総代選挙が開催され、新たな総代210名が全10地区から選出されました。

新しい総代任期は平成30年5月から平成31年5月の総代会までの3年間となっております。新総代の皆様には地域の世話役として北都留森林組合が発行する「広報きたつる」の配布、地区運営協議会へのご参加、総代会へのご出席等々色々ご足労をお掛け致しますが当組合運営へ何卒ご協力の程よろしくお願ひ申し上げます。

なお、ご不明な点がございましたら本所事務所までお気軽にお問合せ下さい。

企業の森活動の紹介

平成30年5月12日にホンダの森小菅、6月30日にJTの森小菅と大勢の社員や村民参加のもと森林整備活動が盛大に開催されました。



JTの森小菅集合写真



ホンダの森小菅集合写真

平成31年4月採用予定

新卒若者正職員募集開始のお知らせ

北都留森林組合では、平成31年3月卒業予定の新卒若者正職員募集しています。採用条件としては、北都留地域の山を守り森と共に生きる森林組合の仕事を一生涯の仕事と考え、長く勤めて頂ける方を平成31年3月学校卒業予定者、もしくは25歳以下の若者に限り募集とさせていただきます。

就職希望者は、履歴書を本所までお送り下さい。随時、個人面接をさせていただきます。

就業条件等、詳細につきましてはお近くのハローワークでご確認下さい。

北都留森林組合HPからもご確認することができます。また、直接、電話でお問い合わせを頂いても結構です。

採用問合せ先 北都留森林組合本所

電話 0554 62 3330

北都留森林組合HP <http://kitamori.org/>

新人紹介 剣持陽之介 23歳

平成30年4月より北都留森林組合で働かせて頂くことになりました剣持陽之介と申します。林業のことも山梨県のことも何一つわからないところからスタートとなりますが、皆様のご指導の下、林業のプロを目指して努力致しますので何卒よろしくお願ひ申し上げます。

当組合一番若い職員です。皆様の所に伺うこともあると思っておりますので宜しくお願い致します。



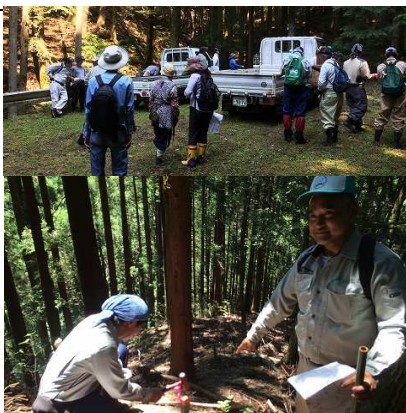
森林整備交付金森林調査開始

平成30年7月15日（日）に上野原市大倉地区の森林所有者の皆様にご参加頂き、第1回目の森林境界調査を実施しました。

今年度は、その他に上野原市桐原、西原地区、小菅村地区、丹波山村地区の森林境界調査を計画しています。

森林整備を行うためには、森林境界調査が欠かせません。該当する森林所有者の皆様には何卒ご協力の程よろしくお願ひ申し上げます。

大倉地区では、今回20名近くの参加者と森林組合職員により森林境界確認を行いました。中には親で参加して頂いた方も多数おり、所有されている森林をご家族内で引き継ぐ良いきっかけにもなったと考えています。これから、それ以外の地域において順次森林調査を実施していきます。改めて関係者の皆様にはご案内を差し上げますので、奮ってご参加をお願いします。



平成30年7月15日
上野原市大倉地区 森林調査の様子